

こんにちは。フタバビジネスの北見大樹です。

前月にアップルのことを書きましたが、業績好調でついにマイクロソフトを株式の時価総額で抜いてしまいました。

株式なので、いつまで続くかわかりませんが、アップルの強気の経営戦略も世の中としては認めているのでしょうか...

マイクロソフトも黙ってみているとは思えませんが、パソコンはもう誰もが持っているものですし、ipodに始まり、iphoneやこれから発売されるipadなど、新しい市場に合わせた商品を開発出来るハードウェア屋さんだから出来たことなのかな？と感じます。この2社が同じ土俵で戦うとしたら、今現時点ではスマートフォンだと思います。googleと合わせて良い商品が開発されて、ますますIT業界の流れが速くなっていくのではないのでしょうか？

さて、楽しみにしていたゴールデンウィークも終わり、梅雨の気配も増してきました。じめじめした季候は得意ではないですが、今から弱気では夏は乗り越えられませんよね。ニュースで、北海道は今年も冷夏になる予報が出ていました。東京も是非過ぎ易い日が多いことを願うばかりです。そして、サッカーのワールドカップが南アフリカで始まります。私は野球のほうが好きなので、サッカーはあまり得意ではないのですが、世界が注目している大会ですし、是非日本選手が活躍して、グループリーグ突破、1つでも多くの勝ちを得られるように応援したいと思います。負けられない試合がそこにはあるッ！

弊社では、ニュースレターを発行しております！内容は、毎回未定ですが、いつもお取引頂いているお客様に少しでもお役に立てそうな情報を選びすぎて、発行していきたいと思っています。発行は基本的に毎月1回。発行日は不定期ですが、他の郵便物と一緒に送りたいですから、それに合わせて編集していきます。ちょっとした暇つぶしにご一読下さい。

今月の ザ ツ ガ ク

6月、衣替えの季節です。私のようなスーツを着て仕事をする人々にとってはクールビズが始まります。今年は半袖のシャツに挑戦しようかな？

★衣替えの由来

6月1日から始まるクールビズ。私服では衣替えもその時期でしょう。私は暑がりなので、もうほぼ夏服ですが(笑)

衣替えは、平安時代から始まり、中国の風習で4月1日と10月1日が夏服と冬服を着替える境とされています。

夏服6月1日～9月30日、冬服10月1日～5月31日と定められたのは新暦が採用された明治時代頃で、現代の国家公務員にあたる人たちの制服の更衣の時期でした。やがて学生服や一般の人たちに定着してきました。着物では、現在でも服の種類の期間が細かく設定されているようです。

ちなみにクールビズは、2005年に小泉政権時代に環境対策などを目的に、環境省が行っているキャンペーン。夏のエアコンの温度設定を28度に設定して、その環境下でも快適に仕事が出来るように、ネクタイやジャケットを着用せず、服装を軽装化する。環境省の調査では、平成17年で二酸化炭素削減量を推計すると、約46万トンの削減になったらしいですよ。

オフィス小ネタ集

★ すぐに使える小ネタの紹介をしていきたいと思います！ ★

ipadが発売され、本の電子書籍化の波がおしよせそうです。ニュースにもとり上げられましたが、ソニー、凸版印刷、KDDI、朝日新聞社の4社で、電子書籍端末向け配信会社を設立する予定です。電子書籍端末も国内で発売する予定。近年複合機導入時のテーマのひとつとなっている紙の電子化から、さらに本の電子化が実現されていくのでしょうか？

で、今回もオフィスで使えるかどうかはちょっと疑問ですが、正に本を電子化してしまう会社というのがあります。

BookScanという会社です。こちらの会社は、書籍を裁断、分解しスキャンしてPDFにします。PDFにしたデータは、ipadやアマゾンのKindleなど、いろいろな電子書籍リーダーで閲覧することができるのです。

本を裁断してしまうので、本は戻ってきませんが、PDFにしまえば場所はとらないし、

何冊も持ち運ばないといけない場合は助かりますよね。

紙の電子化は、企業にとってはどんどん推し進めたいものなのでしょう。複合機を使って紙をPDFにしたものも、同様にいろいろ使えるわけです。アニメーションを使わないプレゼンテーションなどは、もしかしたらパワーポイントを使わずに、PDFに置き換えられるかもしれません。電子書籍端末があれば十分に対応できますし、たくさんのデータを入れたパソコンを持ち歩くこともなくなります。データ流しのリスクも減るのかも知れません。

Wi-fiの出来るところが増えれば、インターネットも出来るわけで、パソコン代わりに電子書籍端末やスマートフォンを持ち歩く時代がもう始まっています。最新の技術を使ってますます効率化や経費削減をする方法を考えて、時代に乗り遅れないようにしていかなければならないですね。



編集者自己紹介

名前：北見大樹
 年齢：28歳(勤続4年目です)
 血液型：A型(でも、掃除が苦手)
 星座：おひつじ座(妹も同じ星座なので、星占いは信じられない)
 出身：葛飾区新小岩
 現住所：江戸川区(最寄り駅は新小岩)
 趣味：ダーツ(最近、また復活しました)

弊社では、従業員数は限られておりますが、オフィスのトータルプランナーとして、貴社オフィスのお困りごとを解決し、その後のサポートをさせて頂く体制を整えています。何かありましたら、お気軽にご連絡下さい。TEL:03-3816-2880 FAX:03-3818-3534 HP検索は、『フタバビジネス』で！

ハードディスクは壊れる！！バックアップ・その後の対応

最近お客様で立て続けに2件ハードディスクが壊れてしまいました… 季節の変わり目で、人間みたいに体調が悪くなったりするのでしょうか？もちろん、ハードディスクは温度や湿度の変化によって影響を受けるものです。最近SSDと違って、メモリーが記憶してくれるものもありますが、現在の主流はまだまだ円盤の記憶装置です。これはくるくる回って記憶をするので、パソコンの電源が入っている限り動き続けます。動くものは壊れやすいのです。しかも、動いているものは止める時や動かす時に負荷がかかり、ますます壊れやすくなるわけです。お客様先で壊れたハードディスク、どちらも5年位使ったパソコンでした。ラッキーなことにデータを読み出すことが出来たので、無事データを救い出すことができました。今回どちらの場合も予兆を見逃さなかったため、買い替えをしてデータ移行や、代替機へのデータ移行を終えることが出来たと言えるでしょう。良くある予兆としては、OSが立ち上がらなかつたり、変な音がしたり、データやアプリケーションを立ち上げるのが異常に遅かったり。ただ、なにもしていないのにうまく動くようになったりすることもあり、注意深く気にしていないと、たまたまだなって思ってしまう見逃ごせるようなことばかりだったりします。では、どうすればいいのでしょうか？事前の対策と言えばバックアップですが、以前書いた通りNASもハードディスクを使っていますから壊れますし、機械的に壊れることを考えると…

といっても、どんな手段でもバックアップはとるべきです。いっぺんにすべての機械が壊れることは考えづらいので、容量の大きいデータはファイルサーバや、NAS、外付けHDDなどにおいたほうが、無いよりはいいですよ。大事なデータなら、RAID機能のあるファイルサーバや、2重のバックアップなどを考えることが重要です。インターネットを使って外の施設に保存する方法もあります。容量の小さいものでしたら、以前小ネタでご紹介した、DropBoxが便利です。2GBの容量はタダで使用でき、複数台のPCでデータ共有、自動でデータを同期し、さらに過去のデータを読み出すことも出来るのです。データセンターなどに預ける方法もあります。雨の日の為の備えですから、つつい費用面やうちは大丈夫だろうと、後回しにしていまいがちだと思います。が、パソコンはパソコンの部品が壊れる場合と、HDDが壊れる場合があるということは頭に入れておかなければいけません。HDDが壊れた場合は、データは戻ってこない可能性が高いのです。では、パソコンが壊れてしまった時は？パソコンに詳しいかたは御自分で出来ると思いますが、そうでない方はまずは、どこかの業者に相談するか、メーカーに問合せです。ただ、メーカーは保証範囲内でなければ、修理などの費用は結構がかかるものです。ですが、なんらかの方法でHDDの状態が分かれば、次の行動ができますよね。弊社では、その辺りの切り分けも出来ますし、他社より安価なデータ復旧会社とも取引があります。もし本当に困りの時はお問い合わせ下さいませ。

編集者 北見から一読頂いた皆様へ

皆様の声をお聞かせ下さい！！

お客様の喜びの声を聞くことほど、私たちの仕事に情熱とやりがいを与えてくれるものではありません！！

いいこと・悪いこと・このレターの感想など、どんなことでも結構です。是非お客様の声をお聞かせください！

御返信頂いたお客様の声をニュースレター上でご紹介する事がありますが、ご了承下さいませ。

FAX:03-3818-3534 フタバビジネス 北見宛